

経営学部 リフレクションペーパー

2018年度 <後期>

教員氏名 大内 秀二郎
担当授業科目名 (科目① 火曜日・2時限 流通システム論Ⅱ [商学科2年のみ履修可能]) (科目② 木曜日・6時限 流通システム論Ⅱ [学年・学科等による履修制限なし]) (科目③ 火曜日・5時限 流通企業戦略論) (科目④ 木曜日・2時限 基礎ゼミⅡ)
1. アンケート結果に対する総評 ①流通システム論Ⅱ・火曜2限クラス (昨年度 8.2→今年度 8.2), ②同木曜6限クラス (昨年度 8.6→今年度 8.5) については, 昨年度とほぼ同様の評価であった。③流通企業戦略論 (昨年度 8.5→今年度 8.1) と④基礎ゼミⅡ (昨年度 8.9→今年度 8.5) については若干評価が下がった。 なお, 講義科目についてはアンケートの回収方法が昨年度とは異なる (今年度からユニパでのアンケート実施に変更された) ことから回収率が大幅に低下しており, 昨年度との単純な比較は難しく, あくまで参考程度に捉えたい。 (※ カッコ内の数値は各科目の10点法による評価の平均値)
2. 授業を行う上で工夫した点, 良かった点 流通システム論Ⅱでは, 例年と同様に抽象度の高い理論でも図などを用いて分かりやすく説明するよう心がけた。実際, 自由記述欄においても「分かりやすい」という学生のコメントが多く見られ, 一定の成果を挙げることができたものと思われる。 流通企業戦略論では, 企業の実例を紹介することが多いため, 新聞記事などの資料配布や映像資料の提示を多く取り入れた。加えて, 今年度からはユニパの小テスト機能を活用し, 毎回の講義の復習テストを実施して成績評価に反映させるようにした。前者に関しては, 「動画が多く, あやふやな部分をわかりやすく再確認できる。また, 総まとめや, 実際の事例もあり, 非常に内容は満足している」という学生からのコメントがあった。 基礎ゼミⅡでは, 資料やデータの収集と整理・分析, さらに分析結果の表現に関する技能を“楽しみながら”修得することを目標として, グループ単位での作業に多くの時間を割いた。学生からも「楽しい」という感想がいくつか寄せられた。
3. 今後の改善点 「学生のスマートフォンがなくても, 話をしていても, 注意されることなく, 何をしてもいいという状況があった」という指摘があった。講義担当者としてはそれらの行為を見逃しているという意識は全くなかったが, 授業中においても学生の行動により気を配るべきであったと反省している。また, 流通企業戦略論で導入した小テストについて, 「授業に出ていなくても答えられる内容で, 評価に含むべきなのかは疑問だった」という意見があった。出題内容に検討の余地があると考えている。
4. 学生へのメッセージ ご協力, ありがとうございます。今後の授業改善の参考にさせていただきます。